

北海道大学大型計算機センターニュース

速 報

2002

No.1

〒060-0811
札幌市北区北11条西5丁目
北海道大学大型計算機センター
TEL. 011-716-2111 (代表)
FAX. 011-706-2936
共同利用掛
(内線) 2956
(直通) 011-706-2956

2002年 1月 28日 発行

<http://www.hucc.hokudai.ac.jp/>

— 本センターのホームページ・アドレス —

目 次

1. 研究講演会開催のお知らせ	2
2. 利用負担金の改定について	3
3. ダイアルアップIP接続サービス(PPP)利用者へのお知らせ	4
4. ライブラリ・プログラムおよびデータベース開発・維持課題の公募について	4
5. 平成14年度プログラム相談員募集について	6
6. 平成14年度への継続申請について	6
7. 各センターの利用申請受付期間一覧	8
—特集—	
新汎用コンピュータシステムの運用について	9

【1月～3月のスケジュール】

- 1月 31日(木) 第1回 研究講演会開催(詳細は本号)
- 2月 1日(金) 保守および月次処理のため16時から計算サービス等開始
 - 1日(金) 継続申請受付開始(詳細は本号)
 - 15日(金) 汎用コンピュータ(VOS3)および汎用サーバ(rose) 20時でサービス終了
 - 22日(金) } システム更新のためスーパーコンピュータ(hop)および
 - 28日(木) } スーパーサーバ(wine) 停止
- 3月 1日(金) 9時15分から新システムによる計算サービス等開始
- 4日(月) 第2回 研究講演会開催(詳細は本号)

この速報をお近くの研究者・学生の方にもご回覧ください

1. 研究講演会開催のお知らせ

・第1回 研究講演会「インターネット時代を支えるLSI技術」

半導体の微細化とともに、検査・分析工程において要求される測定分解能は、ナノメートルオーダにまで急速に高まっています。日立製作所は、電子顕微鏡の観察時に試料から放射されるX線を検出するSTEM EDX分析法の感度を、“試料ドリフト補償技術”によって1ナノメートルの空間分解能で可視化する世界最高感度の組成分析技術を開発しました。

本技術の開発によって、これまで主にシミュレーションやモデル構造から推論していた半導体微量組成成分の設計に、実測データを導入することができるようになります。また、最小線幅が100ナノメートル以下となる次世代システムLSIや大容量メモリのプロセス評価、半導体の歩留まりを低下させる汚染などの不良解析に有用な、飛躍的に精度の高い情報が得られます。

本技術は、最小線幅100ナノメートル以降の半導体素子の設計スピードアップと高精度化を実現する技術です。

- 日時 平成14年1月31日(木) 14:00～15:30

- 会場 北海道大学大型計算機センター 4F 会議室

- 講演・講師

「インターネット時代を支えるLSI技術」

日立製作所 中央研究所 高口 雅成 氏

本研究講演会の内容に関する問い合わせは研究開発部 大宮(omiya@cc.hokudai.ac.jp)まで。

・第2回 研究講演会「大阪大学におけるギガビットネットワークとセキュリティ」

情報基盤システムの根幹である情報ネットワークを安全かつ安定に運用するためには、高度なセキュリティ技術、ポリシー、ならびに緊急対応体制の確立が必須であり、各大学・研究機関における情報セキュリティポリシーの策定が早急に求められています。

そこでこの度、情報セキュリティの最先端大学の1つである大阪大学から、ネットワーク管理運用の第一線で活躍する若手研究者をお招きし、大学における情報セキュリティとポリシーをテーマとするセミナー形式の研究講演会を企画いたしました。

日常的なネットワーク管理やセキュリティポリシー策定に携わる方々、また最新の情報ネットワーク技術動向に興味を持たれる方々からの多数のご参加を頂きますよう、ご案内申し上げます。

- 日時 平成14年3月4日(月) 13:30～16:30

- 会場 北海道大学大型計算機センター 4F 会議室

- 講演・講師

「大阪大学におけるギガビットネットワークとセキュリティ」

大阪大学サイバーメディアセンター

応用情報システム研究部門 講師 野川 裕記 氏

本研究講演会の内容に関する問い合わせは研究開発部 高井 (takai@cc.hokudai.ac.jp) まで。

いずれの研究講演会とも参加資格は問いませんが、会場定員に限りがありますので参加希望者は開催前日までに次のいずれかの方法でお申し込みください。

・ 申込方法

本センターホームページ (<http://www.hucc.hokudai.ac.jp/>) の「講習会等のお知らせ」から。

電子メール kyodo@cc.hokudai.ac.jp宛に希望講演会名・日時・氏名・所属・身分を記入してください。

電話 総合受付 (011-706-2951)

(研究開発部 2946)

2. 利用負担金の改定について

本センターにおいては利用負担金規定に基づいて、利用者の方に利用に応じた負担をお願いしているところであります。平成14年3月1日の汎用コンピュータシステムの更新に伴い、利用負担金規定の一部を別表(本速報33ページ)のとおり改定することを予定しています。(平成14年4月1日から適用)

今回の主な改正点は次のとおりです。

(1) 計算サーバの演算付加サービスを3万円とする。

計算サーバは既存のスーパーサーバと負荷分散し、利用者開発プログラムの高速実行およびアプリケーションソフトウェアの利用環境を改善することを目的としています。したがって、演算付加サービスはスーパーサーバに対しても適用されます。すなわち、演算付加サービスを追加することによって、計算サーバとスーパーサーバの両方の演算時間制限解除が行われます。

(2) カラープリンタおよび大判カラープリンタの1枚当たり印刷出力経費をそれぞれ30円および300円とする。なお、大判カラープリンタの印刷出力経費については、A0判コート紙を基準としています。

(3) ファイル付加サービスの上限値を20GBに増加する。

アプリケーションソフトウェアの利用および大規模並列計算により、大容量のディスクス

ペースを必要とするようになってきています。このような要求に応えるためファイル付加サービスの上限値を従来の5GBから20GBに増加しました。

(4) ホスティングサーバ利用負担金を年額1万円とする。

ホスティングサーバは今回初めて実施するサービスです。利用者はホスティングサーバを利用して、ホームページの公開、メールサーバの開設および独自のネットワークサービスを行うことができます。一方、ハードウェアの管理および基本ソフトウェアの更新を本センターにおいて集中的に行います。このサービスをより多くの方に利用していただくことを目的として、利用負担金を設定しています。

(研究開発部長 2946)

3. ダイヤルアップIP接続サービス (PPP) 利用者へのお知らせ

システムの更新にともないダイヤルアップ接続サービス用の電話番号が変更になります。

新しい電話番号への切り替えは平成14年3月1日からとなりますので現在ダイヤルアップ接続設定で使用している電話番号を新しい電話番号に変更することを忘れないようお願いいたします。ユーザID、パスワードは現在使用しているものがそのまま利用できます。

新しい代表電話番号は以下の3回線です。

011-708-7125

011-708-7126

011-708-7127

各代表電話番号とも同時接続数が最大23人までで、IS64、モデム接続 (V.32bis, V.34, V90 規格モデム) から接続できます。また新たにPHSからの接続も可能になります。モデムの相性やPHS・携帯の機種、利用場所の電波状況等で接続できない場合があることをご了承願います。

ご利用に関する問い合わせは、ネットワーク掛 (D.I706-2944) までお願いします。

(ネットワーク掛 2944)

4. ライブラリ・プログラムおよびデータベース開発・維持課題の公募について

平成14年度のライブラリ・プログラムおよびデータベース開発・維持課題を以下の要項で募集します。

対象となる開発課題

学術研究に広く利用可能なライブラリ・プログラムおよびデータベースの作成・移植等です。開発されたライブラリ・プログラムおよびデータベースはセンターに登録され、公開されます。

開発期間

ライブラリ 平成14年4月1日～10月31日

データベース 平成14年4月1日～平成15年3月31日

(単年度で開発が終了しない場合は、次年度に継続できます。開発開始後2年以内に公開してください。)

募集資格

北海道大学大型計算機センター利用有資格者
ただし、開発代表者は教員に限ります。

応募手続

応募申請書はセンター総合受付に用意してあります。これに必要事項を記入のうえ、総合受付に提出してください。

応募は年間を通じて受け付けていますが、平成14年2月末日までに提出された場合は、4月1日より開発を開始できます。

課題の審査と採択

応募のあった課題はライブラリ・データベース専門委員会の審査を経て承認の可否を決定し、開発代表者にお知らせします。

開発報告

開発が終了したときは、所定の開発報告等を提出してください。

ライブラリは平成14年11月30日が提出期限です。

開発期間内で開発が終了しない場合は開発状況報告書を提出し、必要があれば継続申請をしてください。

応募にあたっての留意点

(1) ライブラリの開発については、開発のために助成されるCPU時間に以下の制限があります。

6時間までのもの。

12時間までのもの。

この場合、6時間以上必要な理由を申請書に明記する。

12時間を超えるもの。

この場合、複数の分野または複数の機関の研究者の推薦書を添付する。

(2) 既存のプログラムを移植する場合や、購入等によるデータでデータベースを作成する場合は、次の文書をつけて応募してください。

移植可能であることを示す文書(原著作者または所有者の移植同意書など)およびセンターで公開し共同利用に供することの承諾が得られていることを示す文書。

不明な点は、システム管理掛までご連絡ください。

(システム管理掛 2950)

5．平成14年度プログラム相談員募集について

センターの利用者相談室では、利用者に対して、本センターシステムの使い方をはじめ各種アプリケーションや、プログラムの指導、エラーに対する対策等の相談に応じています。

センターでは、平成14年度のプログラム相談員を下記の要領により募集します。

特にS A Sの得意な方、アプリケーションに明るい方、または興味のある方は歓迎します。

記

- 1．資 格 本センター利用資格を有する教員または大学院生（含む進学内定者）
- 2．内 容 プログラム相談および技術的問い合わせへの対応
- 3．時 間 本センター利用者相談室において週1回（2時間程度）
- 4．任 期 平成14年4月～平成15年3月
- 5．特 典 計算機利用の費用を本センターが負担します。（年間30万程度）
- 6．申込先 北海道大学大型計算機センター 2F システム管理掛
- 7．締 切 平成14年3月6日（水）

詳細についてはシステム管理掛（内線2950）におたずねください。

（利用者相談室）

6．平成14年度への継続申請について

平成14年度への継続申請について、次のとおり受付を開始いたします。

----- ご注意いただきたい点 -----

汎用コンピュータシステム更新に伴い、「新利用者登録システム」が3月1日から稼働いたします。つきましては、2月中に「継続申請書」を提出いただく場合は、学内便または郵送にて送付くださるようお願いいたします。登録が済み次第、順次「利用承認通知書」をお送りいたします。

付加サービスの一部に変更がありますので、申請書に添付する注意等を必ずお読みください。

ダイヤルアップIP接続サービス(PPP)のみ利用されている方も、この継続申請が必要です。

継続できない支払科目は、文部科学省科研費および産学連携等研究費です。

1) 北大を「所属センター」とする利用者の北大への継続申請期間は、2月1日から4月15日までです

平成14年4月以降も、継続して本センターを利用される方（ダイヤルアップIP接続サービス利用のみの方も含む）は継続申請の手続きが必要です。

継続に必要な申請書用紙（ブルー色で平成13年度の登録内容が一部印刷されているもの）は、北大札幌キャンパス内の利用者は学部・学科（専攻等）宛に、それ以外の利用者の方へは、所属の機関宛に1月末までにお送りいたします。継続される方は、申請書の内容を確認の上、必要事項を記入・捺印して期間内に総合受付に提出（あるいは郵送）してください。

2）北大を「所属センター」とする利用者の第2センターへの継続申請は、北大センター継続後3月1日から3月20日の間にスーパーサーバ(wine)で行います

上記1）により北大の継続申請を行い、承認通知書を受け取った後、各センターの申請受付期間（本速報の次項「利用申請受付期間一覧」を参照）内に、利用者自身が北大のスーパーサーバ(wine)にログイン名「planet」でログインして行ってください。新planetの詳細は、1）の継続が処理された際にお送りする承認通知書に同封いたします「第2センター継続申請について」を参照してください。従来までのVOS3システムによるPLANETコマンドは使用できません。

3）北大を「第2センター」とする利用者の北大への継続申請期間は、3月1日から3月20日までです

各自の「所属センター」に対して各センター所定の方法で継続申請を行い、継続利用が承認された後、利用者自身が該当センターのTSSセッションで期間内に「北大への継続利用申請」を行ってください。

継続申請スケジュール

		2/1	3/1	3/20	4/1	4/15
北大が「所属センター」の方	1) 北大のみ継続する方	 注) 2/1～2/28は郵送でのみ受付				
	2) 第2センターも継続する方 1)の終了後に					
3) 北大が「第2センター」の方						

（共同利用掛 2951）

7. 各センターの利用申請受付期間一覧

センター名	申請種別	所属センターとしての受付期間	第二センターとしての受付期間
北大センター	H13年度新規・追加 H13年度変更・取消 H14年度への継続 H14年度新規・追加 H14年度変更・取消	~H14.3.28 ~H14.3.28 H14.2.1~H14.4.15 H14.3.1~ H14.4.1~	~H14.3.28 ~H14.3.28 H14.3.1~H14.3.20 H14.4.1~ H14.4.1~
東北大 センター	H13年度新規・追加 H13年度変更・取消 H14年度への継続 H14年度新規・追加 H14年度変更・取消	~H14.3.29 ~H14.3.29 自動継続 H14.4.1~ H14.4.1~	~H14.3.29 ~H14.3.29 H14.2.1~H14.3.20 H14.4.1~ H14.4.1~
東大センター	H13年度新規・追加 H13年度変更・取消 H14年度への継続 H14年度新規・追加 H14年度変更・取消	~H14.3.1 ~H13年度最終運用日 H14.2.1~H14.3.15 H14.3.1~ H14年度運用開始日~	~H14.3.1 ~H13年度最終運用日 H14.2.1~H14.3.20 H14年度運用開始日~ H14年度運用開始日~
名大センター	H13年度新規・追加 H13年度変更・取消 H14年度への継続 H14年度新規・追加 H14年度変更・取消	~H14.2.28 ~H14.3.25 H14.2.1~ H14.2.12~ H14.4.1~	~H14.2.28 ~H14.3.25 H14.2.1~H14.3.20 H14.4.1~ H14.4.1~
京大センター	H13年度新規・追加 H13年度変更・取消 H14年度への継続 H14年度新規・追加 H14年度変更・取消	~H14.3.1 ~H13年度最終運用日 H14.2.1~H14.3.20 H14.3.1~ H14年度運用開始日~	~H14.3.1 ~H13年度最終運用日 H14.2.1~H14.3.20 H14年度運用開始日~ H14年度運用開始日~
阪大センター	H13年度新規・追加 H13年度変更・取消 H14年度への継続 H14年度新規・追加 H14年度変更・取消	~H13年度最終運用日 ~H13年度最終運用日 H14.1.7~H14.3.27 H14.3.1~ H14.4.1~	~H13年度最終運用日 ~H13年度最終運用日 H14.2.1~H14.3.20 H14.4.1~ H14.4.1~
九大センター	H13年度新規・追加 H13年度変更・取消 H14年度への継続 H14年度新規・追加 H14年度変更・取消	~H14.2.28 ~H13年度最終運用日 H14.2.1~H14.3.7 H14.3.8~ H14年度運用開始日~	~H14.2.28 ~H13年度最終運用日 H14.2.1~H14.3.20 H14年度運用開始日~ H14年度運用開始日~
国立情報学研	H13年度新規・追加 H13年度変更・取消 H14年度への継続 H14年度新規・追加 H14年度変更・取消	~H14.3.28 ~H14.3.28 自動継続 H14.4.1~ H14.4.1~	~H14.3.28 ~H14.3.28 H14.2.1~H14.3.20 H14.4.1~ H14.4.1~

北大センターは汎用コンピュータ更新のため、所属センターとしての受付は平成14年2月16日~同年2月28日の期間、処理を休止します。

また、第二センターとしての13年度分の受付は、平成14年2月1日~同年2月28日の期間、処理を休止します。

阪大センターは平成13年度年度末処理日は、3月28日、29日を予定しています。

2. 各センターの利用申請受付期間一覧

センター名	申請種類別	所属センターとしての受付期間	第二センターとしての受付期間
北大センター	H13年度新規・追加	～H14.3.28	～H14.3.28
	H13年度変更・取消	～H14.3.28	～H14.3.28
	H14年度への継続	H14.2.1～H14.4.15	H14.3.1～H14.3.20
	H14年度新規・追加	H14.3.1～	H14.4.1～
	H14年度変更・取消	H14.4.1～	H14.4.1～
東北大 センター	H13年度新規・追加	～H14.3.29	～H14.3.29
	H13年度変更・取消	～H14.3.29	～H14.3.29
	H14年度への継続	自動継続	H14.2.1～H14.3.20
	H14年度新規・追加	H14.4.1～	H14.4.1～
	H14年度変更・取消	H14.4.1～	H14.4.1～
東大センター	H13年度新規・追加	～H13.3.1	～H14.3.1
	H13年度変更・取消	～H13年度最終運用日	～H13年度最終運用日
	H14年度への継続	H14.2.1～H14.3.15	H13.2.1～H14.3.20
	H14年度新規・追加	H14.3.1～	H14年度運用開始日～
	H14年度変更・取消	H14年度運用開始日～	H14年度運用開始日～
名大センター	H13年度新規・追加	～H14.2.28	～H14.2.28
	H13年度変更・取消	～H14.3.25	～H13.3.25
	H14年度への継続	H14.2.1～	H14.2.1～H14.3.20
	H14年度新規・追加	H14.2.12～	H14.4.1～
	H14年度変更・取消	H14.4.1～	H14.4.1～
京大センター	H13年度新規・追加	～H14.3.1	～H14.3.1
	H13年度変更・取消	～H13年度最終運用日	～H13年度最終運用日
	H14年度への継続	H14.2.1～H14.3.20	H14.2.1～H14.3.20
	H14年度新規・追加	H14.3.1～	H14年度運用開始日～
	H14年度変更・取消	H14年度運用開始日～	H14年度運用開始日～
阪大センター	H13年度新規・追加	～H13年度最終運用日	～H13年度最終運用日
	H13年度変更・取消	～H13年度最終運用日	～H13年度最終運用日
	H14年度への継続	H14.1.7～H14.3.27	H14.2.1～H14.3.20
	H14年度新規・追加	H14.3.1～	H14.4.1～
	H14年度変更・取消	H14.4.1～	H14.4.1～
九大センター	H13年度新規・追加	～H14.2.28	～H14.2.28
	H13年度変更・取消	～H13年度最終運用日	～H13年度最終運用日
	H14年度への継続	H14.2.1～H14.3.7	H14.2.1～H14.3.20
	H14年度新規・追加	H14.3.8～	H14年度運用開始日～
	H14年度変更・取消	H14年度運用開始日～	H14年度運用開始日～
国立情報学研	H13年度新規・追加	～H14.3.28	～H14.3.28
	H13年度変更・取消	～H14.3.28	～H14.3.28
	H14年度への継続	自動継続	H14.2.1～H14.3.20
	H14年度新規・追加	H14.4.1～	H14.4.1～
	H14年度変更・取消	H14.4.1～	H14.4.1～

注) 北大センターは汎用コンピュータ更新のため、所属センターとしての受付は平成14年2月16日～同年2月28日の

期間，処理を休止します。

また，第二センターとしての１３年度分の受付は，平成１４年２月１日～同年２月２８日の期間，処理を休止します。

注）阪大センターは平成１３年度年度末処理日は，３月２８日，２９日を予定しています。